

# 2019年徳島県糖尿病協会 交流会 報告書

日時: 2019年5月12日(日) 10時30分~14時

場所: 徳島大学病院日亜ホール White 大ホール 徳島市蔵本町 2-50-1

テーマ: 『あなたの防災への備え大丈夫ですか?』

参加者: 78名(患者 43名、医療者 35名)



徳島県糖尿病協会友の会 交流会を開催しました。今年のテーマは、「**防災への備え**」です。

偶然にも5月10日の朝、宮崎県の日向灘を震源とする地震があり、宮崎県で最大震度5弱を観測したことで、不安に思っていた時の開催となりました。講演1は徳島県立中央病院の**白神敦久先生**から「**糖尿病患者さんの災害対策**」と題して、「糖尿病患者さんの災害対策マニュアル」の内容も交えて、避難所での糖尿病患者の問題点など講演いただきました。講演2ではおおしま内科皮フ科クリニックの日本栄養士会災害支援チームリーダーの**長尾紀子先生**から「**いざという時のために、防災の備えは平時から**」と題して、徳島県の津波状況や「自分の命は自分で守る」大切さを講演いただきました。また災害に備えての準備物を展示していただきました。

昼食後は「**ティーサロン: “私の防災”準備していますか**」と題して、コーヒーやデザートを食べながら、患者さんと医療者が一緒にディスカッション、そして発表、“松久賞” “白神賞”の表彰がありました。

最後に阿南名月苑の理学療法士、小島淳先生から**災害時の運動療法**を教えていただき、終了しました。参加されていた方、ご自身で工夫されて準備されている方もおられました。防災準備の必要性をさらに実感した1日でした。



食料備蓄おおよそ1日分

さわランチ  
(587kcal  
塩分 2.6g)



カフェ・ケストナー  
希少糖を使用した低カロリーデザート  
(2~48kcal)



ティーサロン

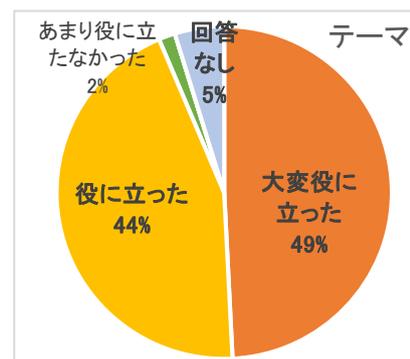


## 【交流会アンケート結果より】

- ・災害時の備えについて、いろいろなアイデアを聞けて良かった。
- ・和気あいあいと話したり、体を動かして楽しく参加させていただきました。
- ・グループワークよかった。講演内容は大変わかりやすく、防災について自分はどのようにしておく必要があるかということを考えるきっかけとなりました。
- ・いろいろな人と話ができてよかった。(10名)
- ・日頃よりお薬手帳やインスリンの管理も十分にされており、災害時に対応できるように対策されていると聞き安心しました。他医の患者様や医療従事者との交流は楽しかったです。
- ・日頃の準備不足がわかり、とても有意義でした。

アンケート結果 n=63

「今回のテーマはいかがでしたか」



皆様、ご協力いただき  
ありがとうございました。

